

国立病院機構長崎病院
児童発達支援および放課後等デイサービス事業所における自己評価(公表)

平成31年3月調査

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		基準通りに対応しております	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		基準通りに配置しております	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		バリアフリー、床暖房を整備し、季節に合った室内温度設定にも注意しています	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		個々に合わせてベッドや低反発マットを使用しています	
業務改善	5	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		定期的に運営会議を実施し現場スタッフも参画しています	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		年に1回保護者に対して満足度調査を行っています。意見を聞き業務改善を行っていく予定です	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		毎年、運営目標を立案実践し評価を半年毎に実施し改善につなげています	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者機関による評価は受けておりません。今後の対応に関しては施設全体で考えていきます
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		職場での勉強会は毎月行っています	施設内での研修には参加できるように案内を行っています
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援及び放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		利用時の細やかな観察や保護者への聞き取りをもとに計画を作成しています	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		標準化されたアセスメントシートを使用しています	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		○		個々に合った支援内容を考え個別支援計画書を作成しています。今後、ガイドラインに沿った内容になっているか評価し追加修正していきたいと考えています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○		年齢や個別性に応じて個別支援計画を作成し、支援しています	

適切な支援の提供	14	児童発達支援及び放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○		個々に合った支援計画を立案し実践しています	
	15	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		保育士が中心となりチームで協力し療育の充実を図っています	
	16	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		毎月計画を立案し工夫しながら実践しています	
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援及び放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個別活動と集団活動の長短所をスタッフで共有し利用者にあわせて支援方法を検討しています	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝の開始時に利用者の体調チェックと情報共有、支援内容や役割分担の確認をしています	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		終了後にいる勤務メンバーで、気づいた点はそれぞれが発言し情報共有しています	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録研修を実施し記録の質の向上を図っています	個別性のある看護計画及び日々の記録の改善に努めています
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援及び放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月に1回モニタリングを行ない計画の見直しを行っています	
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		全体活動と個別活動があります。事前のアセスメントを基に、本人に合った活動内容、方法を検討し、実施しています	
	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		受け持ち看護師が参加しています	
	24	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		サービス担当者会議等で情報交換や連携に努めています	
	25	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		相談支援事業所とは、6ヶ月毎のモニタリングにて情報交換しています	
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		病院内の外来で対応できます。当院医師が主治医であり、外来カンファレンスを1回/週実施するなど体制は整っています	
	27	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		サービス担当者会議等で情報交換や連携に努めています	
	28	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		長期休みの前に担任と情報交換をおこなっています	今後も学校との連携を密に情報交換していきたいと考えています

関係機関や保護者との連携	29	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		施設見学等の機会が取れていないため、今後は計画的に出来るようにしたいと考えています
	30	保育所や認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、児童館等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		活動する機会はありません
	31	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		サービス担当者会議等で情報交換や連携に努めています	
	32	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		病院内の外来で対応できます。当院医師が主治医であり、外来カンファレンスを1回/週実施するなど体制は整っています	
	33	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		
	34	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		サービス担当者会議等で情報交換や連携に努めています	
	35	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		参加できていません。今後検討したいと考えています
	36	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートを使用、送迎時に情報を伝え共有しています
	37	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	特に行っていません	
保護者	38	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用開始時に資料をもとに説明させていただいております	
	39	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか		○	作成した個別支援計画書は説明し同意を得ています	ガイドラインに基づいた内容になるように今後追加を行っていきたいと考えています
	40	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		利用者様の状況と合わせて保護者の状況も聞くようにしています。お困りのことがあれば解決策を共に考えています。	
	41	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		父母の会は年1回開催され開催場所の提供をしています	

への説明責任等	42	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		医事専門職・めだか看護師長・サービス管理責任者が窓口となっております	
	43	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月保育士が、療育カレンダーを作成し、療育内容を保護者に伝えています	
	44	個人情報の取扱いに十分注意している	○		国立病院機構の規則に則り、慎重に対応しております。毎年保護者の方々に個人情報の取り扱いについて確認しています	
	45	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		連絡帳への記載及び口頭での情報伝達は利用時毎回おこなうようにしています	
	46	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		H30年度は実施できていませんが、H29年度は健康講座を開催しました
	47	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルはあり、職員への周知を図っていますが、保護者への周知までは至っておりません。職員の訓練は病院内で実施しています	
非常時等の対応	48	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		院内の規定に沿って定期的の実施しています	
	49	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		必ず、事前に服薬状況を電子カルテから確認しています	
	50	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		院内で研修を受講した職員が講義する虐待防止研修に参加しています	
	51	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載をしているか	○		必ず事前に身体拘束に関する同意書を説明し同意を得て実施しています。拘束を実施した場合は記録に残しています	
	52	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		当院の栄養管理室に確実に伝達し現場スタッフにも周知しています	
	53	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		けがなどの被害がなかった状態(レベルゼロ)でも報告し施設全体で共有しています	